

取組事例

(所定外労働削減・**年休取得促進**・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)



企業名：大野土建株式会社	所在地：北海道士別市
社員数：29名	業種：建設業

取組の目的：

社員一人ひとりが、やり甲斐・生き甲斐を感じ、仕事と家庭の両立を図ることで、働きやすい職場づくりを推進する。

取組の概要：

現在の取組

トップメッセージ

平成20年11月に「次世代育成支援対策推進法」に基づく「一般事業主行動計画」を策定し、次世代育成支援対策をスタートした。

職員が、仕事と子育てや家族の看護などの家庭生活の両立を通じ、その能力を十分発揮できるよう、職場環境の整備を進めていく。

年次有給休暇取得の推進

GW・夏季休暇・年末年始休暇の前後に年次有給休暇を組み合わせ、連続休暇を取得するよう奨励

特別休暇（有給）

結婚（7日）、配偶者の出産（3日）、弔事（4日～7日）、裁判員参加（必要な日数）等の付与

子の看護休暇（有給）

小学校就学始期までの子に限らず、子が高校卒業までの期間を対象に年間5日付与

今後の取組

年次有給休暇取得促進

年次有給休暇取得に個人差があるため、取得が少ない社員に対し取得の勧奨を行うとともに、各部門内においても調整を図り、個人取得目標日数を設定することで、取得率向上に取り組む。

現状とこれまでの取組の効果：

北海道両立支援推進企業表彰の受賞（平成26年度）

一般事業主行動計画による取組（平成26年度）

連続休暇の取得：連続休暇取得の取組により、年末年始休暇期間を原則として12連休とした。

年次有給休暇取得率：43.5%

子の看護休暇：子（高校生）の看護休暇の取得1名（平成24年度）